



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月10日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 3577 URL http://www.tokai-senko.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鷲 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河西 勝 TEL 052-856-8141
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	10,624	△24.2	△148	—	△69	—	△174	—
2020年3月期	14,010	△3.4	617	△17.9	604	△25.1	△551	—

(注) 包括利益 2021年3月期 △111百万円 (—%) 2020年3月期 △522百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△53.67	—	△2.9	△0.5	△1.4
2020年3月期	△168.52	—	△8.3	4.2	4.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,907	6,860	46.9	1,862.61
2020年3月期	13,927	7,195	44.2	1,896.36

(参考) 自己資本 2021年3月期 6,049百万円 2020年3月期 6,159百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	319	△359	△114	2,134
2020年3月期	1,118	△742	10	2,326

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	64	—	1.0
2021年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	64	—	1.1
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

2022年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	0.9	△90	—	△70	—	△20	—	△6.15
通期	11,600	9.2	80	—	100	—	20	—	6.15

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	3,614,252株	2020年3月期	3,614,252株
2021年3月期	366,661株	2020年3月期	366,282株
2021年3月期	3,247,782株	2020年3月期	3,270,493株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,635	△23.3	△192	—	75	△62.1	27	—
2020年3月期	7,345	△8.0	51	△80.5	199	△51.9	△611	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	8.36	—
2020年3月期	△187.01	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,001	6,961	58.0	2,143.64
2020年3月期	12,205	6,791	55.6	2,091.12

(参考) 自己資本 2021年3月期 6,961百万円 2020年3月期 6,791百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計上の見積もりの変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大、および、断続的な感染拡大に伴う規制や制限強化などにより、経済・社会活動は大きく停滞しました。

染色加工業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としての外出自粛や各自自治体からの営業自粛要請、度重なる感染拡大に対応するための活動制限等により個人消費の低迷は長期化が見込まれており、衣料品販売を中心に厳しい事業運営が続いております。

このような状況のもと、当社グループは国内染色加工事業にて市場規模に応じた生産体制への移行を完了していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、および長期化懸念から、更なる規模の縮小に加え、徹底的なコストの削減・見直しを実施しました。

また、コロナ禍での需要に対応するため、抗菌・抗ウイルスなどの特殊加工技術を活かした素材提案や商品の開発にも注力しました。

海外におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、マスク用途素材の受注は伸ばしたものの、国内販売が大幅に落ち込みました。タイ国子会社では、輸出向け受注も失速、インドネシア子会社においても感染拡大の長期化懸念から受注は大幅に減少しました。

しかしながら、新規客先開拓および商品開発、品質管理・生産性の改善などにより、受注は徐々に回復傾向にあります。

縫製品販売事業では、不織布マスク・ガーゼマスクの販売に加え、当社の加工技術を活かしたユニフォームマスク、抗菌・抗ウイルス素材や肌にやさしいガーゼ素材を使用した新商品の提案・販売に注力しました。

保育サービス事業では、コロナ禍においても医療従事者支援の観点から、企業内(病院内)保育所の運営を続けて参りました。保育現場での感染症対策に万全を期すとともに、新規拠点の開設・運営や事業エリア拡大に注力しました。

洗濯事業では、インバウンド需要の消滅によりホテルリネンが大幅に減少するなか、新規のルート・客先の開拓を図るも厳しい結果となりました。

これらの結果、売上高は10,624百万円(前年同期比24.2%減、3,385百万円減)となり、営業損失は148百万円(前年同期は営業利益617百万円)、経常損失は69百万円(前年同期は経常利益604百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は174百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失551百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は7,273百万円(前年同期比32.2%減、3,454百万円減)となり、営業損失は260百万円(前年同期は営業利益442百万円)となりました。

染色加工事業における部門別(加工料部門、テキスタイル販売部門)の業績は次のとおりであります。
(加工料部門)

国内では、新型コロナウイルス感染拡大防止のための店舗休業や営業自粛、時短営業などに伴う受注の落ち込みにより、減収となりました。海外では、インドネシア子会社においては、感染拡大に伴う企業への社会活動制限による受注減少により、大幅な減収となりました。タイ国子会社においては、国内向け定番品受注が激減し、減収となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は5,682百万円(前年同期比30.8%減、2,531百万円減)となりました。

(テキスタイル販売部門)

国内では、マスク用途のガーゼ生地販売の需要はありましたが、カジュアル向け販売は低調に推移し、減収となりました。海外においても、通常販売生地の落ち込みにより、大幅な減収となりました。

これらの結果、テキスタイル販売部門の売上高は1,590百万円(前年同期比36.7%減、923百万円減)となりました。

b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業は、量販店向け販売は低調に推移しましたが、ガーゼ・不織布マスクの販売、当社の加工技術を活かしたユニフォームマスク、光触媒マスク(抗菌・抗ウイルス)、医療従事者用防護服の提案・販売を実施した結果、売上高は594百万円(前年同期比16.3%増、83百万円増)、営業利益は16百万円(前年同期比4.4%増、0百万円増)となりました。

c. 保育サービス事業

保育サービス事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント関係の中止や利用者の利用控えから売上は減少しました。企業内保育を中心に徐々に売上増加の傾向にはありますが、新規拠点開設やエリア拡大のための費用を計上した結果、売上高は2,611百万円（前年同期比1.5%減、39百万円減）、営業利益は62百万円（前年同期比37.0%減、36百万円減）となりました。

d. 倉庫事業

倉庫事業は、ニット製品等の荷扱量減少はあったものの、新規客先の獲得や各種費用の見直しにより、売上高は214百万円（前年同期比14.4%減、36百万円減）、営業利益は10百万円（前年同期比189.9%増、6百万円増）となりました。

e. 機械販売事業

機械販売事業は、コロナ禍にて海外向け染色加工関連設備の売上が減少、売上高は151百万円（前年同期比26.6%減、55百万円減）、営業利益は20百万円（前年同期比32.3%減、9百万円減）となりました。

f. 洗濯事業

洗濯事業は、新型コロナウイルス感染症の影響からインバウンド需要が壊滅的な影響を受け、ホテルリネンが大幅に減少するなど厳しい状況が続いており、売上高は64百万円（前年同期比51.3%減、67百万円減）、営業損失は48百万円（前年同期は営業損失19百万円）となりました。

g. その他事業

当セグメントには、システム事業、不動産賃貸事業が含まれており、売上高は98百万円（前年同期比12.2%減、13百万円減）、営業利益は79百万円（前年同期比14.3%減、13百万円減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、12,907百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,019百万円減少しました。これは主に現金及び預金の減少198百万円、受取手形及び売掛金の減少746百万円、リース資産の減少192百万円、投資有価証券の増加241百万円等によるものです。負債は、6,047百万円となり、前連結会計年度末と比較し684百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金の減少344百万円、電子記録債務の減少134百万円、退職給付に係る負債の減少138百万円、長期借入金の増加250百万円等によるものです。また純資産は、6,860百万円となり、前連結会計年度末と比較し335百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失計上による減少174百万円、配当金の支払い64百万円、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加207百万円、為替換算調整勘定の減少85百万円、非支配株主持分の減少224百万円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、営業活動により319百万円の増加、投資活動により359百万円の減少、財務活動により114百万円の減少となった結果、前連結会計年度末と比べ、192百万円減少し2,134百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失43百万円、減価償却費424百万円、売上債権の減少711百万円、退職給付に係る負債の減少110百万円、たな卸資産の減少89百万円、仕入債務の減少449百万円、法人税の支払89百万円等により319百万円の収入（前期は1,118百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出477百万円、投資有価証券の売却による収入113百万円等により、359百万円の支出（前期は742百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入れによる収入1,100百万円、長期借入金の返済による支出765百万円、短期借入金の純減少額150百万円、リース債務の返済による支出152百万円、配当金の支払64百万円等により114百万円の支出（前期は10百万円の収入）となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	47.7	48.3	44.2	46.9
時価ベースの自己資本比率(%)	31.9	24.5	26.9	28.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.6	2.0	2.0	7.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	75.6	58.0	60.1	18.7

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大および断続的な感染拡大に伴う規制や制限強化などにより依然として先行不透明な状況が続くと考えられます。

染色加工業界におきましても、度重なる感染拡大に対応するためのまん延防止等重点措置や緊急事態宣言により景気の低迷は長期化が見込まれ、より一層厳しい経営環境となることが想定されます。

このような状況のもと、染色加工事業におきましては新規市場・顧客の開拓や当社グループの加工技術を取り入れた新商品の開発に注力いたします。加えて、ニューノーマル時代に対応した抗菌・抗ウイルス、光触媒加工などの素材提案や商品開発に取り組んでまいります。

縫製品販売事業におきましては、抗菌・抗ウイルスなど当社の加工技術を生かした商品提案・販売を積極的に推進するとともに、これらの商品を広く一般消費者にも知っていただくため、ソーシャルメディアを活用した情報の配信やインターネット販売サイトなどを積極的に活用し販路拡大に努めます。

非繊維事業におきましては、保育サービス事業の収益力向上、洗濯事業の受注拡大、機械販売事業における染色関連設備の販売強化に注力してまいります。

以上の取り組みにより、グループ全体で収益力の向上に努め、次期の連結業績におきましては、売上高11,600百万円、営業利益80百万円、経常利益100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20百万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しており、安定的な配当政策を維持し、かつ収益等業績にも対応して配当金を決定することを基本としております。内部留保につきましては、企業間競争の維持・強化及び新商品開発や事業活性化等に有効投資していく方針であります。

当期の期末配当におきましては、当期の業績や利益水準等を総合的に勘案した結果、利益剰余金から1株当たり20円の配当をすることといたしました。

次期の配当につきましては、当社グループを取巻く経営環境の先行きは依然として不透明な状況下にあるため、中間配当は無配の予想とさせていただき、期末配当につきましては、今後の業績動向等を総合的に勘案した上で決定したく、現時点では未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用していく方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,473,558	2,274,560
受取手形及び売掛金	2,952,434	2,205,507
商品及び製品	228,512	173,654
仕掛品	248,377	274,828
原材料及び貯蔵品	371,033	288,776
その他	227,568	243,137
貸倒引当金	△17,688	△17,368
流動資産合計	6,483,795	5,443,096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,338,481	1,353,302
機械装置及び運搬具(純額)	1,767,169	1,732,504
土地	1,762,202	1,754,930
リース資産(純額)	361,924	169,274
建設仮勘定	142,270	193,027
その他(純額)	65,419	66,057
有形固定資産合計	5,437,468	5,269,097
無形固定資産		
その他	84,168	70,868
無形固定資産合計	84,168	70,868
投資その他の資産		
投資有価証券	1,554,738	1,796,665
繰延税金資産	25,066	20,199
その他	414,455	393,201
貸倒引当金	△72,376	△85,319
投資その他の資産合計	1,921,883	2,124,746
固定資産合計	7,443,520	7,464,713
資産合計	13,927,316	12,907,809

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	954,577	610,384
電子記録債務	664,492	530,392
短期借入金	1,015,000	950,000
リース債務	140,198	88,927
未払費用	551,758	470,341
未払法人税等	62,061	38,265
賞与引当金	118,070	115,420
修繕引当金	—	34,900
その他	470,075	237,270
流動負債合計	3,976,233	3,075,901
固定負債		
長期借入金	1,185,000	1,435,000
リース債務	86,765	56,511
繰延税金負債	140,615	278,058
役員退職慰労引当金	24,970	22,202
退職給付に係る負債	960,397	821,589
資産除去債務	43,924	52,077
その他	313,600	305,860
固定負債合計	2,755,274	2,971,299
負債合計	6,731,508	6,047,201
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	1,794,729	1,555,439
自己株式	△597,909	△598,336
株主資本合計	6,896,940	6,657,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141,123	349,112
為替換算調整勘定	△830,221	△915,519
退職給付に係る調整累計額	△48,516	△41,789
その他の包括利益累計額合計	△737,614	△608,196
非支配株主持分	1,036,482	811,579
純資産合計	7,195,808	6,860,607
負債純資産合計	13,927,316	12,907,809

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	14,010,280	10,624,564
売上原価	11,651,004	9,259,297
売上総利益	2,359,275	1,365,266
販売費及び一般管理費	1,741,548	1,513,642
営業利益又は営業損失(△)	617,726	△148,376
営業外収益		
受取利息	14,652	5,350
受取配当金	58,212	58,355
補助金収入	—	26,171
為替差益	—	25,982
雑収入	16,748	11,134
営業外収益合計	89,612	126,994
営業外費用		
支払利息	18,677	17,157
固定資産廃棄損	17,064	10,541
為替差損	32,522	—
支払手数料	11,997	9,654
雑支出	23,007	10,873
営業外費用合計	103,269	48,226
経常利益又は経常損失(△)	604,070	△69,608
特別利益		
投資有価証券売却益	—	26,203
国庫補助金	—	46,937
特別利益合計	—	73,141
特別損失		
固定資産圧縮損	—	46,937
減損損失	712,809	400
社葬費用	24,434	—
特別退職金	24,835	—
その他	22,606	—
特別損失合計	784,685	47,337
税金等調整前当期純損失(△)	△180,615	△43,804
法人税、住民税及び事業税	115,354	72,102
法人税等調整額	90,408	62,425
法人税等合計	205,763	134,527
当期純損失(△)	△386,378	△178,332
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	164,767	△4,002
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△551,146	△174,330

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純損失(△)	△386,378	△178,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△243,130	207,988
為替換算調整勘定	91,325	△140,310
退職給付に係る調整額	15,693	△774
その他の包括利益合計	△136,112	66,902
包括利益	△522,491	△111,429
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△698,485	△26,522
非支配株主に係る包括利益	175,994	△84,906

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,300,000	1,400,120	2,495,970	△497,448	7,698,641
当期変動額					
剰余金の配当			△150,093		△150,093
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△551,146		△551,146
自己株式の取得				△100,460	△100,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△701,240	△100,460	△801,701
当期末残高	4,300,000	1,400,120	1,794,729	△597,909	6,896,940

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	384,254	△892,954	△64,813	△573,512	921,728	8,046,856
当期変動額						
剰余金の配当						△150,093
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△551,146
自己株式の取得						△100,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△243,130	62,732	16,296	△164,101	114,754	△49,347
当期変動額合計	△243,130	62,732	16,296	△164,101	114,754	△851,048
当期末残高	141,123	△830,221	△48,516	△737,614	1,036,482	7,195,808

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,300,000	1,400,120	1,794,729	△597,909	6,896,940
当期変動額					
剰余金の配当			△64,959		△64,959
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△174,330		△174,330
自己株式の取得				△426	△426
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△239,289	△426	△239,715
当期末残高	4,300,000	1,400,120	1,555,439	△598,336	6,657,224

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	141,123	△830,221	△48,516	△737,614	1,036,482	7,195,808
当期変動額						
剰余金の配当						△64,959
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△174,330
自己株式の取得						△426
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	207,988	△85,297	6,727	129,418	△224,902	△95,484
当期変動額合計	207,988	△85,297	6,727	129,418	△224,902	△335,200
当期末残高	349,112	△915,519	△41,789	△608,196	811,579	6,860,607

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△180,615	△43,804
減価償却費	474,780	424,576
社葬費用	24,434	—
特別退職金	24,835	—
減損損失	712,809	400
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△26,203
国庫補助金	—	△46,937
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△75,333	△110,937
受取利息及び受取配当金	△72,864	△63,705
補助金収入	—	△26,171
支払利息	18,677	17,157
為替差損益 (△は益)	18,264	△3,587
有形固定資産廃棄損	17,064	10,541
固定資産圧縮損	—	46,937
売上債権の増減額 (△は増加)	544,170	711,912
たな卸資産の増減額 (△は増加)	117,546	89,453
仕入債務の増減額 (△は減少)	△193,571	△449,913
未払費用の増減額 (△は減少)	△69,448	△74,091
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△48,220	△2,650
修繕引当金の増減額 (△は減少)	—	34,900
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,067	12,636
その他	△78,089	△163,953
小計	1,238,509	336,558
利息及び配当金の受取額	72,864	63,705
補助金の受取額	—	26,171
利息の支払額	△18,599	△17,145
法人税等の支払額	△150,109	△89,498
社葬費用の支払額	△24,430	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,118,233	319,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,810	△896
有形固定資産の取得による支出	△712,125	△477,151
無形固定資産の取得による支出	△4,079	△1,065
投資有価証券の取得による支出	—	△29,998
投資有価証券の売却による収入	—	113,826
国庫補助金の受入による収入	—	46,937
その他の支出	△43,527	△13,135
その他の収入	18,576	1,526
投資活動によるキャッシュ・フロー	△742,967	△359,958

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000	△150,000
長期借入れによる収入	900,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△605,000	△765,000
セール・アンド・リースバックによる収入	223,251	77,091
自己株式の取得による支出	△100,460	△426
リース債務の返済による支出	△196,862	△152,503
配当金の支払額	△150,093	△64,959
非支配株主への配当金の支払額	△79,359	△158,718
その他	△533	203
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,942	△114,312
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,994	△37,738
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	383,213	△192,217
現金及び現金同等物の期首残高	1,943,659	2,326,872
現金及び現金同等物の期末残高	2,326,872	2,134,655

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(退職給付引当金の数理計算上の差異の処理年数の変更)

従来、当社の数理計算上の差異の費用処理年数は9年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、当連結会計年度より費用処理年数を8年に変更しております。

この変更に伴い、当連結会計年度の営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失はそれぞれ14,768千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にて全社的な経営戦略を立案・策定すると共に、各事業部・子会社の各事業単位で具体的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社の各事業は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「染色加工事業」、「縫製品販売事業」、「保育サービス事業」、「倉庫事業」、「機械販売事業」、「洗濯事業」の6つを報告セグメントとしております。

「染色加工事業」は、天然繊維及び合成繊維の織物・編物加工及び衣料品関連を中心としたテキスタイル販売を行っております。「縫製品販売事業」は、縫製品（パンツ、パジャマ、カジュアルシャツ等）の販売を行っております。「保育サービス事業」はベビーシッターサービス、託児所での保育サービスを行っております。「倉庫事業」は、主に繊維製品等の荷役・保管等を行っております。「機械販売事業」は、主に菓液濃度の測定及び制御機器の販売を行っております。「洗濯事業」は、ホテルなどで利用されるリネン類のクリーニングサービスを行っております。

当連結会計年度から、「その他」に含まれていた「洗濯事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	10,542,697	500,572	2,650,750	41,481	67,341	132,439	13,935,282	74,997	14,010,280	—	14,010,280
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	185,433	10,835	—	209,170	139,500	—	544,939	36,764	581,703	△581,703	—
計	10,728,130	511,408	2,650,750	250,652	206,841	132,439	14,480,222	111,762	14,591,984	△581,703	14,010,280
セグメント 利益又は損失 (△)	442,010	15,678	99,645	3,557	30,852	△19,387	572,355	92,462	664,817	△47,091	617,726
セグメント 資産	8,674,501	228,985	618,085	68,224	54,152	199,060	9,843,009	1,206,278	11,049,287	2,878,028	13,927,316
その他の項目											
減価償却費	432,553	—	19,622	1,046	—	15,331	468,553	2,174	470,728	4,052	474,780
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	790,868	—	62,474	358	—	8,661	862,363	3,042	865,406	—	865,406

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。
- 2 調整額の内容は以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益又は損失(△)の調整額△47,091千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額2,878,028千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3)減価償却費の調整額4,052千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	7,195,583	584,650	2,611,207	21,448	75,034	64,500	10,552,424	72,139	10,624,564	—	10,624,564
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	77,665	10,002	—	193,169	76,700	—	357,538	26,030	383,569	△383,569	—
計	7,273,248	594,653	2,611,207	214,618	151,734	64,500	10,909,963	98,170	11,008,133	△383,569	10,624,564
セグメント 利益又は損失 (△)	△260,699	16,374	62,772	10,314	20,881	△48,606	△198,964	79,274	△119,689	△28,687	△148,376
セグメント 資産	6,513,362	115,319	868,257	57,980	12,661	164,582	7,732,163	1,143,850	8,876,014	4,031,794	12,907,809
その他の項目											
減価償却費	374,888	—	28,062	342	—	14,347	417,640	2,341	419,982	4,593	424,576
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	295,531	—	94,629	1,157	—	3,412	394,730	—	394,730	—	394,730

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。
- 2 調整額の内容は以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益又は損失(△)の調整額△28,687千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額4,031,794千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3)減価償却費の調整額4,593千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

「染色加工」セグメントにおいて、670,319千円の減損損失を計上しております。

「その他」セグメントにおいて、付随事業である不動産賃貸事業に42,490千円の減損損失を計上しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

「その他」セグメントにおいて、付随事業である不動産賃貸事業に400千円の減損損失を計上しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,896円 36銭	1,862円 61銭
1株当たり当期純損失(△)	△168円 52銭	△53円 67銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△551,146	△174,330
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△551,146	△174,330
普通株式の期中平均株式数 (千株)	3,270	3,247

(重要な後発事象)

該当事項はありません。